

「子ども食堂」モデル事業

【事業目的】

経済的や時間的な理由により子どもの食事や生活環境が充分でなく、家庭的な環境の中で食べる機会の少ない「孤食」の問題が指摘されている中、民間団体による「子ども食堂」の開催が全国的に広がっている。

そこで、本市内においても「子ども食堂」をモデル的に開催するとともに、今後、本格実施する際の課題や利用者ニーズ等を把握するための調査も併せて実施する。

【事業内容】

○「子ども食堂」のモデル開催

- ・本市内で月1回以上開催（市内複数か所での順次開催）
- ・食事の提供、生活相談、学習支援等を実施する。
- ・フードバンクや民間企業等からの提供食材を活用し、低価格でバランスの取れた食事を提供する。
- ・食事代は、子どもは無料、保護者は実費分を徴収する。

○調査研究

運営団体へのヒアリング、利用者アンケート、市・関係機関等を交えた検討会などにより、以下内容について調査する。

- ・運営側の課題（体制、施設、コスト、地域との調整、事業周知等）の整理
- ・利用者ニーズ（孤食の状況、家庭での生活状況、必要とする支援内容等）の把握
- ・行政支援のあり方

【実施手法】

外部委託：「子ども食堂」開催のコーディネート及び調査研究

【予算要求額】

5,000 千円（食堂開催費用及び調査費用）

【今後の展開】

モデル調査の結果を踏まえて、本格実施に向けた事業設計を行い、平成 29 年度以降の予算化を図る。